

「親の学び」次世代編実践協力校 実践事例紹介

～産山村立産山学園での実践～



【阿蘇教育事務所】

【講座のテーマ】 夢に向かって考えよう

【講座の日程等】

期 日：令和3年11月24日（水）

場 所：産山村立産山学園

時 間：2校時（9：40～10：30）

対 象：第8学年（1学級）15名

進行役：阿蘇教育事務所 社会教育主事 田木 祐一郎

【講座の説明】

これから大人になる中学生が、「自律・自立」「コミュニケーション」をテーマに、社会から求められる力について考えることをとおして、進路や自立に向けて考えるきっかけとする。また、自分自身やお互いのことを知り、豊かな人間関係を築こうとする心情を高める。

【プログラムの実際】

- 1 アイспレイク
- 2 さいころトーク
 - ・中学生になった自分について、話してみよう、聞いてみよう。
- 3 メイン活動
～夢に向かって考えよう～
 - ・職場や地域社会で、多様な人々と仕事をしていくために必要な力は何だと思いますか？
 - ① まずは、自分で書いてみよう。
 - ② グループトークで話し合おう。
 - ③ クラスみんなで共有しよう。
- 4 まとめ
互いの思いや願いを知り、それぞれの違いを認め合いながら、学び合い、高め合っていくことが、よりよい未来につながっていく。

【生徒の感想】

- 未来の自分がどうなるべきかを見つけることができよかった。今後の生活に生かしたい。
- 改めて自分のクラスはいいなと思った。自分の意見も、人の違った意見も互いに尊重し合っていきたい。
- 他の人の意見・考えを聞き、その人のことをもっと知ることができるので、とてもいい機会だと思った。
- 人々との触れ合いの中で、大切なことの正解は一つではないので、何事にもチャレンジしていきたい。
- これから大人になっていくにつれて、コミュニケーション能力や主体性等いろいろなことが求められていくと思うので、これから少しずつ成長していきたい。

